


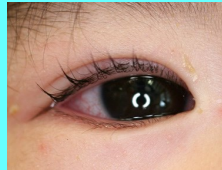

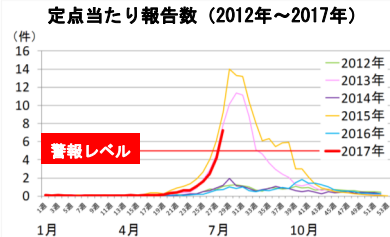
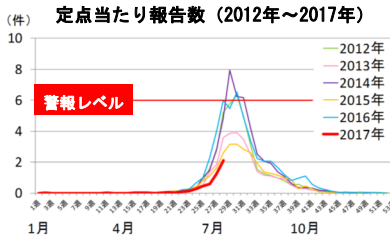
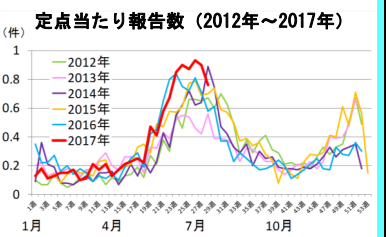


親も子も気を付けたい「夏かせ」 ～夏のウイルス感染症～

毎年、夏になると子ども達の間で流行する3つの病気の特徴をくらべてみました。

	手足口病	ヘルパンギーナ	咽頭結膜熱 (プール熱)
原因	コクサッキーウイルス エンテロウイルス	主にコクサッキーウイルス まれにエコーウイルス	アデノウイルス
潜伏期間	2～4日	2～4日	5～7日
主にだれが かかる？	乳幼児	乳幼児	乳幼児～学童
症状	なつ 高くない	高い(38～40℃) 2～3日続く	高い(38～40℃) 3～4日続く
	からだ ・手のひら、足のうら、口の中に 小さな水ぶくれができる。 ・通常は1週間くらいで治るが、 まれに髄膜炎や急性脳炎、 心筋炎等を引き起こす。 手のひらの 発疹  口の中の発疹 	・のどの奥に小さな水ぶくれが でき、やがて破れて浅い潰瘍に なる。 ・通常は1週間くらいで治るが、 まれに髄膜炎や心筋炎等を引き 起こす。 のどの奥の水ぶくれ  (写真：加藤小児医院ホームページより)	・咽頭炎によるのどの痛み、 結膜炎による眼の充血、目や になどがみられる。 ・プールでの感染が多いため、 プール熱とも呼ばれる。 眼の充血  のどの炎症 
の比較(神奈川県) 定点当たりの報告数	定点当たり報告数(2012年～2017年)  今年の第28週(7月10日～16日)に警報レベル を超えました。	定点当たり報告数(2012年～2017年)  去年と違って、今年の報告は少なめです。	定点当たり報告数(2012年～2017年)  今年は第26週(6月26日～7月2日)をピーク に報告は減少傾向です。

夏かせにかかったら

☆ 高熱、発疹、咽頭痛、眼の充血などの症状が強くみられる場合は必ず受診しましょう。

☆ 刺激の少ない柔らかい食べ物をとり、脱水に注意しましょう。



☆ 咳エチケットに気を付けましょう。

★出席停止期間(学校保健安全法)

咽頭結膜熱：症状消失後2日を経過するまで

手足口病：急性期*は出席停止

ヘルパンギーナ：急性期*は出席停止

*急性期とは？

熱が出ていたり、からだに症状が出始めた時期です。

患者の咳・くしゃみ・便から出たウイルスが、他の人の口や目に入ってうつるよ。



感染予防には・・・

☆ 石けんでしっかり手を洗う。

(外出後、トイレの後、食事前に)

☆ プールの後、外出後にうがい。

☆ 他の人とタオルを共用しない。

☆ 十分な睡眠、バランスの良い食事をとって体力をつけておく。

神奈川県衛生研究所 企画情報部 衛生情報課

神奈川県茅ヶ崎市下町屋1丁目3番1号

電話：0467-83-4400 Fax：0467-83-4457

<http://www.eiken.pref.kanagawa.jp>

